

平成25年度 事務事業評価シート

※平成24年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	広報川越発行事務						継続		
コード	24	-	02	-	01	-	00	予算事業名	広報川越発行
担当部署	広報室			広報担当			予算事業コード	会計 10 款 02 項 01 目 02	

1. 事業の位置付けと関連計画、関連事業等

第三次川越市総合計画上の位置付け(太枠内)		位置付けなしの場合	無	法令による実施義務		義務ではない
基本目標(章)		実施計画事業名	なし			
方向性(節)		個別計画等の名称	なし			
施策		当事業に関連する事務事業	なし			
細施策						
事業実施の根拠となる法令・条例等						

2. 事業の目的と概要

事業の目的 (誰・何を対象に、何のために実施するのか)	市政の内容をすべての市民に効果的、効率的に周知する。
事業の概要 (活動内容、実施手段・方法など)	月2回広報紙を発行する。

3. 実施にかかるコストと実績

(単位:千円)

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算額	107,573	100,189	102,013	105,457	108,994	
(25年度予算額大幅増/減の理由)						
事業費 A	102,569	93,992	98,079	98,630	98,000	106,520
人件費 B	25,313	25,826	25,826	25,826	25,557	25,557
総コスト(C=A+B)	127,882	119,818	123,905	124,456	123,557	132,077
正規職員(1年間の従事人数)	3.45人	3.52人	3.52人	3.52人	3.33人	3.33人
臨時職員(1年間の従事人数)					1.00人	1.00人
国県支出金 D						
その他特定財源 E						
市の財政負担(=C-D-E)	127,882	119,818	123,905	124,456	123,557	132,077

※25年度、26年度の事業費、人件費は見込額
※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

4. 成果指標・活動指標による分析

評価指標	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度目標値	将来目標値
成果	月平均の広報紙頁数			37.3	31.3	31.0	26年度 28.0
	指標の定義・説明	広報川越の1か月(月2回発行)の頁数を計算し平均を算出。					
	指標の定義・説明						年度
	指標の定義・説明						年度
	指標の定義・説明						年度
指標に基づく評価	頁数は微減となっている。限られた財源で効果的に広報活動を展開していくためにはインターネットの活用が必要である。						

5. 事業の実施を通じた分析

(1) 現在の課題と状況	効率性に課題
デジタル環境の急速な整備に伴い、情報伝達媒体が多様化している。今後は、紙媒体の広報紙とインターネットを活用した情報発信の有利性を考慮し、効率的に発信する仕組み作りが必要である。	
(2) 比較参考値(他市での類似事業の例など)	
広報発行回数や記事量が異なるため、他市との比較は難しい。	
(3) 事業を廃止・縮小したときの影響	
市民に市政の情報が行き渡らない。	

平成25年度事務事業評価 方向性提示シート

所管部署						広報室	広報担当
事務事業名称		24	02	01	00	広報川越発行事務	
今後3年間の方向性	25年度	改善(見直し)		広報紙による情報提供を行うが、インターネットを活用した効率的な情報発信を検討していく。その中で、広報紙の発行回数の見直しについても庁内外で検討する(※26年度まで)。			
	26年度	継続					
	27年度	継続					